

支援部便り

令和 5年 7月 14日
宮城県立金成支援学校
支 援 部

学校間交流～栗駒小～

昨年度に引き続き、小学部と栗駒小学校との学校間交流は直接交流で実施することができました。6月20日(火)と22日(木)の二日間は直接交流を、7月10日(月)はリモートでの交流を行いました。直接交流では、栗駒小に4グループに分かれてもらい、クラスごとの交流を行いました。下学年では、栗駒小の子どもたちに紙芝居や絵本の読み聞かせをしてもらい、上学年では一緒にゲームを行いました。栗駒小学校での事前授業の際に、本校の児童が好きな遊びや絵本を紹介し、金成支援学校の子どもたちが楽しめる本やゲームを準備してほしいことをお願いしました。すると、栗駒小の子どもたちは、グループごとに話し合い、図書室から絵本を探して読み聞かせの練習を行ったり、ゲームやプレゼントの準備をしたりしてくれました。学校間交流当日は、一緒に絵本の読み聞かせやゲーム(輪投げや的当て等)を楽しんだことで、本校の児童も栗駒小の児童もみんなが笑顔になれたすてきな時間となりました。また、朝の運動では、栗駒小の子どもたちに励まされたことで、いつもより長く走ることができた児童が複数見られました。お別れの会では、運動会で踊ったダンスを披露し合い、栗駒小は「かみどん」を、金成支援は「えびかにくすおんど」をそれぞれ発表しました。栗駒小の元気で迫力のあるダンスに、集中して見入る児童が多く見られ、一緒に体を動かす児童もいました。約2時間の交流でしたが、一人一人と関わる場面が多く見られ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

今回はリモート交流も実施できたことで、交流時の写真を見た後、画面越しに感想を発表し合い、お互いに楽しかった活動を振り返ることができました。直接交流後にリモートでお互いの様子を確認できたことで、子どもたちが交流をより深め、活動を充実させることができました。栗駒小のみなさん、本当にありがとうございました。

9月には金成小中学校3年生と交流を行う予定です。楽しく活動できるように準備していきたいと思えます。



リモート交流では、お互いに感想発表をしました。

朝の運動で散歩に行きました！



栗駒小の児童が上手に紙芝居を読んでくれました。



栗駒小のお友達と一緒に、ボウリングや玉入れ、パラバルーンをしたよ！



休み時間も楽しめました



手作りのプレゼントうれしかったです。

